

平成28年度当初予算 予算要求シート

事業区分： その他一般 マスタープラン： 3つの挑戦 施策番号： 7-1

局・課名： 総務局 行革推進課

事業名	行財政改革推進事業	事業費(千円)	平成26年度決算額	平成27年度予算額	平成28年度要求額	
			4,425	4,730	6,166	
事業概要 【目的】 「第2期行財政改革プログラム」に基づき、「市民目線によるゼロベースでの総点検」を基本姿勢とし、8つの分野における個別取組を着実に進めることで行財政改革を推進する。これにより、弾力的な行財政基盤の構築を図り、「堺市マスタープラン」に掲げる「堺・3つの挑戦」、そして「市民が安心、元気なまちづくり」をはじめとする重点施策を着実に進める。また、外郭団体の総括的な指導・調整を通じて、継続的に経営改善及びガバナンスの向上を促し、団体の自律的経営基盤の構築を図る。 【内容】 ○第2期行財政改革プログラムの推進 (着実な進捗管理) 「第2期行財政改革プログラム」の推進に際しては、個別取組工程表を活用し、年度単位で達成状況や課題の検証を行うとともに、外部有識者から意見聴取を実施することなどにより、適切に進捗管理を行う。 (公民連携の推進) 市民サービスの向上や行政コストの改善、地域経済の活性化を図ることなどを目的として、外部有識者等から意見聴取を実施し、公民の役割分担の見直しや公民協働施策を一層推進する。 ○外郭団体の指導・調整 「経営評価システム」により、自己評価並びに評価結果の公表を行うとともに、外部有識者からの意見聴取を実施し、透明性を確保しながら改革を進め、団体のガバナンスについても向上させる。 【今年度要求のポイント】 人件費の削減や事務事業の見直し等「減量型・削減型」の行財政改革では削減できる余地が次第に減少している。一方、人口減少・超高齢社会の進展や高度情報化など社会経済情勢の急速な変化等により、市民ニーズや地域課題も多様化・高度化する傾向にあることから、既存の制度や枠組みにとらわれことなく、さらなる行財政改革を推進する必要がある。行政がコントロールし提供する従来のサービスでは、対応が非効率になったり、困難になったりすることを見据え、平成28年度は外部有識者から意見聴取を実施し、「第2期行財政改革プログラム」の着実な進捗管理を図るとともに、特に公民連携を強力に進めていく。	債務負担行為 期間 H ~ H 要求額(千円)					
	主な要求内容		(単位:千円)			
	項目	27年度予算	28年度要求額	内容・積算等		
	行財政改革の推進に関する懇話会構成員謝礼金	51	153	構成員謝礼15件		
	外郭団体に関する懇話会等構成員謝礼金	490	571	構成員謝礼56件		
	公民連携の推進に関する懇話会構成員謝礼金	0	286	構成員謝礼28件		
	研修会講師謝礼金	60	60	外郭団体研修会2回		
	旅費	247	939	行財政改革関係セミナー出席、行政視察等		
	筆耕翻訳料	374	629	行財政改革推進懇話会8時間、外郭懇話会21時間、公民連携懇話会8時間		
	人材派遣委託料	3,240	3,240	1名分		
その他	268	288	消耗品費、通信運搬費等			
合計	4,730	6,166				
スケジュール(経過及び今後展開)						
【経過(～27年度)】 第2期行革プログラム進捗管理 外郭団体経営評価システム改善		【28年度】 第2期行革プログラム進捗管理 公民連携の推進 外郭団体経営評価システム改善		【今後予定(29年度～)】 第2期行革プログラム総括 次期行財政改革計画策定 公民連携の推進 外郭団体経営評価システム改善		
その他 特記事項						
みんなの審査会対象外 関連事業：						

整理番号： 03 - 3 - 0051